	1									
事業者名	(地独)北海道立総合研究機構									
機器名	促進耐候試験システム									
写真	SUCC.  SUCC.  Giornaliser  Company of the company o									
特徴・用途	太陽光や降雨などの条件を人工的に再現し、素材や部品の劣化を促進させ、その耐久性に関する試験・評価を行うシステム									
設置場所	(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場									
	年月	稼働日数	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備:	貸出・利用 時間(時間)	受託研究· 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数計(件)	
	平成27年12月	1	0	0	0	0	0	1	1	
	平成28年1月	3	0	0	0	0	3	0	3	
	平成28年2月	3	0	0	0	0	3	0	3	
	平成28年3月	25	25	0	0	0	0	0	25	
	平成28年4月	26	26	0	0	0	0	0	26	
	平成28年5月	25	25	0	0	0	0	0	25	
AL III AL YO	平成28年6月	13	13	0	0	0	0	0	13	
利用状況	平成28年7月	2	2	0	0	0	0	0	2	
	平成28年8月	7	7	0	0	0	0	0	7	
	平成28年9月	25	25	0	0	0	0	0	25	
	平成28年10月	13	13	0	0	0	0	0	13	
	平成28年11月	25	25	0	0	0	0	0	25	
	平成28年12月	13	13	0	0	0	0	0	13	
	平成29年1月	3	3	0	0	0	0	0	3	
	平成29年2月	25	25	0	0	0	0	0	25	
	平成29年3月	25	25	0	0	0	0	0	25	
利用者等の声	ロングライフカーボンが使用できることで、休日も含め長期の連続稼働時間を確保でき、効率的な試験が出来るようになった。								試験が出	
補助事業概要 の広報資料	http://he	http://hojo.keirin-autorace.or,jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-028koho.pdf								

事業者名	(地独)北	海道立総合	研究機構						
 機器名	雷サージ試験器								
1成估计	黄ザーン試験器								
写真									
特徴・用途	ジ(誘導電 試験する	言に相当)を3 装置	交流電源や信	号線、電話	線などに入っ	コントローラ) I カすることに。			
設置場所	(地独)北	海道立総合	研究機構 增	E業技術研究	アンス 工業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	試験場	受託研究・		
	年月	稼働日数	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導		試験設備貸出・利用		その他	利用件数
		(日)		(件)	件数(件)	時間(時間)	共同研究 (件)	(件)	計(件)
	平成27年10月	2	0	1	1	8	0	0	2
	平成27年11月	3	0	0	3	4	0	0	3
	平成27年12月	2	0	0	3	5	0	0	3
	平成28年1月	1	0	0	1	6	0	0	1
	平成28年2月	1	0	0	1	1	0	0	1
	平成28年3月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年4月	1	0	0	1	5	0	0	1
利用状況	平成28年5月	1	0	0	1	2	0	0	1
13713 \$ 4.20	平成28年6月	6	0	0	3	23	0	1	4
	平成28年7月	4	0	0	3	15	0	1	4
	平成28年8月	1	0	0	1	1	0	0	1
	平成28年9月	1	0	0	1	1	0	0	1
	平成28年10月	3	0	0	3	10	0	0	3
	平成28年11月	2	0	0	2	4	0	0	2
	平成28年12月	3	0	0	3	5	0	0	3
	平成29年1月	1	0	0	1	6	0	1	2
	平成29年2月	1	0	0	1	1	0	0	1
	平成29年3月	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者等の声	自動試験	機能により、	その都度必	要だった試験	<b>美条件設定</b> 作	≡業が不要とӣ	なり、試験時	間短縮に繋	がった。
補助事業概要							7/pdf/27-0		

事業者名	(地独)北海道立総合研究機構								
機器名	信号発生器								
写真	WEST STATE OF THE PARTY OF THE								
特徴·用途						発生する装置 無線システム			
設置場所	(地独)北	海道立総合	研究機構 궑	<b>筐業技術研究</b>	之本部 工業	試験場			
	年月	稼働日数	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備件数(件)	貸出・利用時間(時間)	受託研究· 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数計(件)
	平成27年10月	3	0	0	0	0	0	3	3
	平成27年11月	3	0	0	2	14	0	3	5
	平成27年12月	6	0	0	6	23	0	3	9
	平成28年1月	2	0	0	1	4	0	3	4
	平成28年2月	2	0	0	0	0	0	4	4
	平成28年3月	1	0	0	1	4	0	3	4
	平成28年4月	1	0	0	1	2	0	3	4
利用状況	平成28年5月	1	0	0	1	6	0	3	4
	平成28年6月	7	0	0	5	40	0	1	6
	平成28年7月	3	0	0	2	18	0	3	5
	平成28年8月	2	0	0	2	11	0	3	5
	平成28年9月	2	0	0	2	7	0	0	2
	平成28年10月	4	0	0	4	19	0	1	5
	平成28年11月	5	0	0	0	0	0	5	5
	平成28年12月	8	0	0	4	25	0	3	7
	平成29年1月	1	0	0	1	6	0	0	1
	平成29年2月	3	0	0	1	6	0	2	3
	平成29年3月	2	0	0	0	0	0	2	2
利用者等の声	・最新の測定規格に対応したため、他県に行かなくても試験が可能となった。 ・校正がとれた機器導入により、安心して性能評価試験を行えるようになった。 ・GPS使用機器の評価ができるので活用したい。								